

広報ひだ

2月

2026年 No.265

今月の特集

令和8年二十歳のつどい

- 確定申告は予約制になります
- 飛騨市物価高騰対策をチェック!

市公式Instagram
フォロー＆コメントで
素敵なプレゼントを当てよう!
キャンペーン開催中!



二十歳のつどい

古川
会場



古田朔太郎さん「消防士という立場から飛騒市へ貢献を」

私たちは学生時代にコロナ禍を経験しています。コロナ禍を通して何気なく過ごしていた毎日も当たり前ではなく、日常生活を送れることに感謝しなければならないと考えさせられました。それと同時に、困難に立ち向かい自分たちで出来ることを考えてつくり上げる力を身につけることができました。その力を活かし、これまでに受けた恩や支えへの感謝の気持ちを忘れず未来へ向かっていきます。

私は生まれ育ったこの飛騒が大好きです。私は飛騒市消防本部に消防士として勤務していますが、消防士という立場から飛騒市へ貢献していきます。そして、古川に生まれた者として「やんちゃ魂」を絶やすことなく人生を駆け抜けていきます。



古田朔太郎さん

「令和8年飛騨市二十歳のつどい」が市内の各会場で開催されました。未来を担う飛騨市の青年らが「大きな同窓会」のように一堂に会し、これまでの振り返ったり、現在や未来について語り合ってもらおうと開催。

今回は207人(古川会場149人、神岡会場58人)が対象となり、振袖や羽織袴、スーツなどに身を包んだ若者が出席し、久しぶりに会う同級生や恩師と談笑したり近況を報告しました。

式典では、「記念アルバム」の目録の贈呈、都竹市長や中学生時代の恩師からお祝いの言葉が寄せられました。また、今年は、出席者有志でつくる実行委員会の皆さんが独自の企画も実施。中学生時代の自分たちの写真などが上映され、二十歳の皆さんは感慨深げに見つめていました。

神岡
会場



中島彩音さん

中島彩音さん「恩師のような情熱ある教師を目指します」

私はICT活用に強い英語教師を目指し、大学で教職とデジタル分野の学修に励んでいます。指導案作成や課題に追われる毎日の中で、恩師の深い愛と情熱を改めて実感しています。

二十歳のつどいの実行委員としては、大学生活と両立しながら「どうすればみんなが楽しめるか」を考え抜いて準備をしてきました。

当日の同級生の笑顔や再会は、実行委員会として取り組んできたやりがいを感じました。

飛騨への誇りと感謝を胸に、私も恩師のような情熱ある教師を目指し精進します。

仲間に
感謝!



ふるさとに
感謝!



古川会場

神岡会場

坂上菜月さん「ファッションを通して人を笑顔に」

ファッションアドバイザーになるという中学生からの夢を叶えるためにファッションの専門学校に通っています。

2年間で多くの資格を取得したり卒業制作グループのサブリーダーとして、みんなと準備をしたりしています。

本格的に夢を叶えるために必死で頑張った就活は、諦めかけた時もあったけど周りにも支えてもらい、無事に内定をもらいました。

私を採用してよかったと思ってもらえるように、そして、ファッションを通して人を笑顔にするという目標を叶えるために、これからも努力していきます。



坂上菜月さん

物価高対応子育て応援手当(国事業) 0歳から高校生まで、1人2万円の手当を支給します

物価高の影響が長期化する中、特にその影響を強く受けている子育て世帯を支援し、こどもたちの健やかな成長を応援する観点から、0歳から高校3年生年代までのこどもを養育する子育て世帯に対し、こども1人あたり2万円の「物価高対応子育て応援手当」を支給します。申請が必要な方は、3月31日(火)までに申請してください。また、令和8年3月中に出生されたお子様については、4月30日(木)までに申請してください。

■支給対象

①申請が不要な方

- ・令和7年9月分(令和7年9月に出生した児童については、令和7年10月分)の児童手当の受給者
- ・令和7年10月1日から令和8年3月31日までに出生した児童の児童手当の申請を行った方

②申請が必要な方

- ・公務員の方
- ・令和7年10月1日から令和8年3月31日までに出生した児童の児童手当の申請を行っていない方
- ・令和7年10月1日から令和8年3月31日までに離婚(離婚調停中等も含む)し児童手当の申請を行っていない方

■手続き方法

①の方 申請は不要です。

- ②の方 市ホームページから申請書をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、添付書類を添え提出してください。
(市役所または各振興事務所窓口でも申請書をお渡しできます)
公務員の方は、まずは所属庁に手続きについてご確認ください。



詳細ページ

問 市民保険課 ☎0577-73-7464

**国の重点支援地方交付金活用事業
いきいき券追加交付**

国の「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金／重点支援地方交付金」を活用し、市内のタクシー、ひだまる、宅配灯油等に使える助成券6,500円分(100円×65枚綴)を追加交付します。

■対象者

(1)70才以上の方 (2)身体障害者手帳、療育手帳または精神障害者保健福祉手帳の所持者 (3)介護保険認定者 (4)ひとり親世帯 (5)家族介護応援手当受給世帯

※(4)(5)の該当者には引換券を送付しています

■交付場所

ハートピア古川・各振興事務所・打保・東茂住・袖川郵便局 ※(4)(5)の方は郵便局では交付不可

■必要書類

生年月日がわかる証明書等

※代理申請の場合代理人と本人の証明書が必要です。

(4)(5)の方は引換券も必要です

■申請期限

6月30日(火)

問 地域包括ケア課 ☎0577-73-6233

福祉医療費受給者証が変更になります

今年4月より福祉医療受給者番号が変更になることに伴い、すべての福祉医療費受給者証が変更になります。

対象者には3月中に郵送にて新しいものをお届けしますので、ご自身で差し替えてご使用ください。

なお、現在ご使用中の受給者証は4月1日から岐阜県内すべての医療機関で使用できなくなりますのでご注意ください。

■対象となる受給者証

対象制度	受給者証の色
重度等	クリーム
母子家庭等	ピンク
父子家庭	青(あさぎ)
こども(乳幼児)	黄

問 市民保険課 ☎0577-73-7464

令和7年分「確定申告相談」2月16日(月)スタート！混雑緩和のため「予約制」を導入します

例年、大変混雑する確定申告会場ですが、今年は待ち時間を減らし、スムーズに相談を受けていただけるように新しく「予約制」で実施します。

ただし、予約の場合でも申告内容により、相談開始時間が前後することがあります。

開設の期日・時間	申告会場	注意事項
2月16日(月)～3月16日(月) ※土日祝日除く 9:00～12:00 (11:00受付終了) 13:00～16:00 (ご予約の時間までにお越しください)	飛騨市役所西庁舎3階 小・中会議室 ☎0577-73-3742 神岡振興事務所3階 ☎0578-82-2251	午前：当日受付可（予約優先） 午後：完全予約制 ※当日受付多数の場合、受付枠が埋まり次第 当日分の受付を早期終了する場合があります
	河合振興事務所 ☎0577-65-2380	15:00まで 終日予約制 ※受付 14:30まで。火曜日・木曜日は休み
	宮川振興事務所 ☎0577-63-2311	15:00まで 終日予約制 ※受付 14:30まで。水曜日・金曜日は休み

■予約方法

予約はスマホ・パソコンからが一番スムーズです！



24時間受付中

ご家族の皆さんへお願い(代理予約のご案内)

電話は大変混み合い、つながりにくい場合があります。ご自身でのスマホ操作が難しい場合は、ご家族(お子さんやお孫さん)のスマホから、代理で予約していただくことも可能です。電話の待ち時間を気にせず、申込フォームからいつでも簡単にご予約できます。

[予約専用電話番号] ☎0577-62-9200

■こんなときはどうする？(Q&A)

Q. 年金しか貰ってない。申告は必要？

A. 「公的年金400万円以下」なら原則、確定申告は不要です！

公的年金等の収入金額が400万円以下で、それ以外の所得がなければ、確定申告をする必要はありません(会場への来場は不要)。

※ただし、医療費控除などで還付を受けたい場合は申告が必要です

Q. 申告書は自宅で作成しました。提出だけなのですが、予約は必要？

A. 申告書の提出のみの場合、事前予約は必要ありません。

申告書の提出は、飛騨市役所税務課または各振興事務所の窓口にご提出ください。



問 税務課 ☎0577-73-3742

高山税務署から確定申告のお知らせ

確定申告は、スマホとマイナンバーカードを利用した「ご自宅等からの e-Tax 申告」をぜひご利用ください。

■確定申告会場開設期間・時間

2月16日(月)～3月16日(月) 9:00～17:00

※土日及び祝日を除く ※申告会場最終入場時間は16:00

■場所

高山税務署 2階 会議室

■注意事項等

- ・確定申告会場では、原則として、ご自身でスマホとマイナンバーカードを利用した申告となりますので、マイナンバーカードをお持ちの方はご持参ください。なお、事前にマイナポータルとの連携をしていただくと申告書の作成がスムーズに行えます
- ・マイナンバーカードの発行時に設定したパスワード
 - ①利用者証明用電子証明書のパスワード(数字4桁)
 - ②署名用電子証明書のパスワード(英数字6～16文字)が必要になります
- ・確定申告会場への入場には、「入場整理券」が必要です。「入場整理券」は、LINEアプリによるオンライン事前予約または確定申告会場での当日配付の二つの方法で配付しています(入場整理券の配付状況に応じて、後日の来場をお願いする場合がありますのでご了承ください)
- ・オンライン事前予約を行うためには、LINEアプリ国税庁公式アカウントの友だち追加が必要です
- ・キャッシュレス納付(振替納税、ダイレクト納付、クレジットカード納付等)をご利用ください



確定申告書の作成



国税庁LINE
公式アカウント

問 高山税務署 ☎ 0577-32-1020

自動車、バイクの名義変更、 廃車などの手続きはお早めに

年度末の3月は運輸支局登録窓口が混雑し、長時間お待ちいただくこととなります。

早めの手続きをお願いします。登録等に関する手続きは、お問い合わせください。

■普通自動車・125ccを超えるオートバイ

- ・中部運輸局岐阜運輸支局登録部門
☎ 050-5540-2053
- ・飛騨自動車検査登録事務所
☎ 050-5540-2054

■軽自動車

- ・軽自動車検査協会岐阜事務所
☎ 050-3816-1775

■125cc以下のオートバイ

- ・住所地の市区町村

問 岐阜運輸支局

☎ 058-279-3716

神岡町保健センター・地域包括支援 センター神岡窓口の電話番号の変更

3月23日(月)から神岡町保健センター・地域包括支援センター神岡窓口(神岡町ふれあいセンター内)の電話機器の入替に伴い、電話番号が変更になり、統一されます。

なお、市外局番等が変更となるため、おかけ間違いのないようご注意ください。

■神岡町保健センター
および

■地域包括支援センター神岡窓口
☎ 0577-40-1456



問 保健センター

☎ 0577-73-2948

問 地域包括ケア課

☎ 0577-73-6233



飛騨警察署からのお知らせ

2月は
サイバーセキュリティ月間！
2月1日～3月18日

市内でもフィッシング行為によるクレジットカード番号の盗用、不正アクセスによるアカウント等の乗っ取りが発生しています。

不正利用被害から身を守るため、ID・パスワード



の変更、本人認証サービスの設定をお願いします。フィッシングメールは展開せず、削除してください。また、SNSを介した「高額報酬」「ホワイト案件」などの闇バイトと思われる募集には応募しないでください。一人で悩まず、まず相談を。



「これは犯罪なの？」と悩んでいたら
警察相談専用電話
#9110

問 飛騨警察署

☎ 0577-73-0110

4月1日からプラスチックごみの分別が分かりやすくなります

これまでプラスチック製容器包装以外のプラスチックごみは、可燃ごみとして出していましたが、リサイクルを推進するため、プラスチック製容器包装と一緒に出せるようになります。

■変更内容

①ごみの種類名称

プラスチック製容器包装→プラスチック類

②出し方

プラスチック製容器包装とプラスチック製品(プラスチック素材100%のもの)を同じ市指定ごみ袋(水色)に入れて出すことができます。今後ごみ袋は新デザインに変更予定ですが、現在のごみ袋は引き続き利用できます。



■プラスチック製品の一例(プラスチック素材以外は取り除くこと)

スプーン・フォーク・ストロー・CD/DVD・歯ブラシ・クリアファイル・バケツ・洗面器・タッパー等
※市指定ごみ袋に入らないものは粗大ごみのため、飛騨市リサイクルセンターへ直接搬入ください

■開始時期

4月1日(水)から

詳細は市ホームページやチラシ、3月に全戸配布する「令和8年度版ごみ分別収集カレンダー」(現保健衛生カレンダー)でご確認ください。

問 環境課 ☎0577-73-7482



詳細ページ

”観光”に対する思いをお聞かせください 古川町の観光に関するアンケート調査

市は立教大学観光学部西川研究室と協働で、古川町の該当する地域の方を対象に生活や観光のあり方に関するアンケート調査を実施します。アンケートは2月中旬頃に該当するご家庭へ配布予定です。皆さんのご協力をお願いします。

■調査趣旨

普段の生活や観光に対する意識や意見等を伺い、結果を分析のうえ、今後の市の観光政策に向けた資料とします。

■回答期限

2月28日(土)

■回答方法

各戸にお届けのアンケート用紙にて回答

■回答時間

約5分

問 まちづくり観光課 ☎0577-73-7463

林野火災の予防上注意が必要となる場合に「林野火災注意報」「林野火災警報」を発令します

昨年2月から4月にかけて、岩手県大船渡市をはじめ全国で大規模な林野火災が発生しました。大規模な林野火災を未然に防ぐため、「林野火災注意報」、「林野火災警報」を発令します。詳しくは市ホームページをご覧ください。

○「林野火災注意報」、「林野火災警報」が発令された場合は、屋外での火の使用を中止してください

○注意報、警報を発令する場合は、防災無線等による広報を行い市民へお知らせします

※「林野火災警報」が発令された場合、「火の使用制限」に従わなかった場合は、30万円以下の罰金又は拘留に処することが消防法で定められています

○火の使用制限の主な内容

- ・山林、原野において火入れをしない
- ・屋外において火遊びまたはたき火をしない
- ・火災が起こりやすい場所では喫煙をしない
- ・残り火の始末をすること 等



詳細ページ

問 消防本部予防課 ☎0577-73-6199

第10回雑誌総選挙

飛騨市図書館・飛騨市神岡図書館で「第10回雑誌総選挙」を開催しています。出馬するのは83誌、1人3タイトルまで投票できます。投票権は利用者の皆さんにあります。みんなで推し雑誌を応援しましょう。

■投票方法

- ・出馬一覧表の支持する雑誌タイトルにシールを貼る(1人3タイトル分)
- ・推薦雑誌があれば、投票用紙に記入し投票箱に入れる

■実施期間

- ・告示・投票期間
3月1日(日)～3月22日(日)
- ・結果発表 3月31日(火)

問 飛騨市図書館 ☎0577-73-5600
神岡図書館 ☎0578-82-1764

飛騨市民力レッジ×くにたち 郷土文化館 コラボ企画

東京都国立市の「くにたち郷土文化館」と「飛騨みやがわ考古民俗館」が市民力レッジでコラボ！飛騨と国立の民具から両市の共通点や相違点をみて地域差を楽しみませんか？

「くにたち VS ひだ
～見てみる！おれたちのくらし!!～」

■日時 2月28日(土)

14:00～16:00

■場所 YouTubeによる限定配信

■参加費 無料

■応募方法(2月25日(水)締切)
申込フォームより



問 生涯学習課
☎0577-73-7495

申込フォーム

図書館においてよ 新着図書ピックアップ

大人向けのオススメ



『黒い古典 日本人が必要とした悪の力』

大塚ひかり/著 死後くん/絵 淡交社

日本古典作品の悪い部分を集めて紹介、解説してくれます。悪の部分にこそあるパワフルさを正しく活かしていきたいですね。

問 飛騨市図書館 ☎0577-73-5600 <https://hida-lib.jp>

子ども向けのオススメ



『運命の時計 デ・ラ・メア ショートセレクション』

ウォルター・デ・ラ・メア/著 金原瑞人/訳 ヨシタケシンスケ/絵 理論社

イギリスの詩人・小説家であるウォルター・デ・ラ・メアの短編4作が入った1冊。ショートセレクションなので気軽に少しずつ読むことができます。

山之村保育園は 令和8年度休園します

昨年10月から令和8年度保育園入園申請の受付を行いました。山之村保育園の希望者が定数に満たなかったため、令和8年度は休園します。

問 子育て応援課

☎0577-73-2458

令和7年度 飛騨市市政 世論調査の結果を公表

多くの市民の皆さんのご協力をいただき、ありがとうございました。

調査結果の詳細は市ホームページをご覧ください。

問 総合政策課

☎0577-62-8880



詳細ページ

シルバー人材センター 会員・仕事を募集

シルバー人材センターでは、高齢者でもできる安全な仕事をお引き受けしています。



■仕事募集

子育て支援、屋内清掃、庭や畑の草とり・草刈り、農作業、チラシ・ビラ配り、事業所の臨時的な軽作業補助など地域社会の身近なサービスをお手伝いしています。

■会員募集

自らの知識や経験を活かして地域活動に参加してみませんか？60歳以上の健康で働く意欲のある方ならどなたでも会員になれます。お気軽にお問い合わせください。

問 飛騨市シルバー人材センター

☎0577-73-7386

問 神岡支部

☎0578-82-5470

飛騨市ふるさと納税活用まちの元気創出支援事業交付金の紹介

市では、ふるさと納税を活用して、まちの元気を創出する企業・団体、市内で行われるまちづくり等の事業等を支援しています。令和8年度事業の募集は4月から行う予定です。

【ソーシャルビジネス創出支援部門】

対象事業 市内の地域課題等をビジネスの手法で解決を目指す事業
対象団体 全国の企業・団体
交付金額 対象事業費の10/10
(上限:2,000万円/年)
事業期間 計画認定の次年度から最大5年間

【まちづくり創出支援部門】

対象事業 市内で行われるまちづくり等の事業
対象団体 市内に活動拠点をもち構成員が3名以上の団体等
交付金額 対象事業費の10/10
(上限:500万円/年)
事業期間 計画認定の次年度から最大2年間

認定事業の令和7年度事業内容

【ソーシャルビジネス創出支援部門】(認定期間:令和4～8年度)

◆SAVE THE CAT HIDA/(株)ネコリパブリック

保護猫シェルターを拠点として、猫の保護活動や、保護猫と市民や観光客との交流の場所を提供しています。令和7年度は、飛騨市に「ほごねこクリニック飛騨」を開設し、これまでに約400匹の不妊手術を実施しました。

●麻布大学との連携により一斉不妊手術デー

麻布大学と協力して2日間の一斉手術デーを8月に開催し、100匹の保護猫に不妊手術を行いました。餌やり等で繁殖した地域猫を中心に、市内の野良猫・保護猫の不妊手術の費用は、すべてふるさと納税を活用して全額無料で行っています。

●保護猫シェルターを通じた交流の場

シェルターでは、小学生が放課後に猫とふれあいながら学べる場を提供しています。またゲストハウス「ねこ蔵の宿」には国内外から猫好きの宿泊者が訪れ、猫を通じて市の魅力を全国・世界へ発信しています。



一斉不妊手術デーの様子



◆Edo New School/(株)Edo

中高生が自分の「好き」を探究する放課後スクールを飛騨古川駅近くで開校し3年目となりました。今年度は、自分の「好き」を起点とした探究「マイクエスト3」をメインに実施し、月曜・木曜の2コースで活動を深化させました。高山市からも新たな仲間を迎えたり、年度途中からさらに小学生が加わったり、年齢層や地域の広がりを見せています。

受講生たちは、自作ルアーで大物を釣るプロジェクトやロケットの試作実験、地域からの依頼を受けたLINEスタンプの商品化、小学生向け防災イベント企画など、多様な挑戦を重ねました。

9月には中間発表として「マイ展」を開催。来訪者に探究の歩みを伝え、外からの視点を得る貴重な機会となりました。

これからも、自分の興味に没頭し、自分らしく社会と関わる人材を育成していきます。



中間発表の様子

【まちづくり創出支援部門】(認定期間:令和6～7年度)

◆ T L S Lプロジェクト/T L S L実行委員会

神岡町にそびえ立つ「立ち達磨」のPRを通じて、新たな「神岡の観光名所」づくりを目指すプロジェクトです。「立ち達磨」の視線の先にあるニューヨークの「自由の女神」との「恋愛成就」等をテーマとしたイベント等を行っています。

●第8回飛騨・神岡短歌コンクール「女神へ贈るラブレター」

(応募期間:令和7年7月～10月)

今年で8年目を迎える短歌コンクール「女神へ贈るラブレター」では、全国各地からたくさんの素敵な恋の短歌が集まりました。

一般の部 261人、1337首 高校生以下の部 679人、1699首

合計 940人、3036首

表彰式は、飛騨神岡初金毘羅宵祭が行われる2月21日(土)に洞雲寺にて開催します。

●立ち達磨の観光案内パンフレットの作成

立ち達磨は市内にお住まいの方ぐらいにしか知られていません。観光で飛騨地域を訪れた方々にも立ち達磨を知ってもらうため、観光パンフレットを現在製作中です。恋の相手がNYの自由の女神ということで、英語版のパンフレットも作成して、高山市内などにもパンフレットを置いてもらい、立ち達磨の存在を世界中にPRします。



昨年度表彰式の様子

◆市制20周年記念 飛騨市花火大会／ひだ・ミライ創造花火実行委員会

昨年度は古川町で「市制20周年飛騨市花火大会」を、今年度は11月15日(土)に神岡町で「ひだ・ミライ花火大会」を開催しました。

国内屈指の花火師、株式会社マルゴー(山梨県)を迎え、ハイレベルな演出のもと、パステルカラーの色鮮やかな花火が夜空に咲き、多くの方から賞賛の声をいただきました。

開催にあたり、当交付金や企業・団体、個人のご協賛に加え、地元の子どもを対象に活動する「飛騨神岡kids未来プロジェクト」との連携イベントや地元中学・高校生の清掃ボランティアの協力も得て、飛騨市全体が一体となったことが、飛騨市最大規模の花火大会成功につながったと考えます。

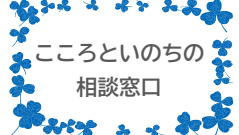
また、同実行委員会の掲げる「地域の活性化」と「子どもたちに夢や感動を届ける」という目標も達成できたと考え、今後も花火を通じて地域の活性化や市民が飛騨市に愛着を持てる活動を継続していきます。



花火大会の様子

※上記4事業に対するふるさと納税制度による寄附の受付は終了しています


相談コーナー					
相談名・相談内容	実施日	時間	場所	問い合わせ	
もの忘れ相談 ・もの忘れや認知症の相談 ・受診や介護の相談など	【要予約】 【利用無料】 月曜日～ 金曜日	9:00～ 15:00	オレンジの森 古川町新栄町11-5ツタビル2階 (1階にコインランドリー、駐車場あり)	オレンジの森 ☎090-1408-1017(月～金) ※詳細日時はお問い合わせください	相談や脳トレは会場に来場できない方には、相談員が訪問します。 予約時に訪問希望と伝えてください。
脳体力測定「コグエボ」 ・タブレットを使用した脳トレ ・生活の工夫をアドバイス	【要予約】 【利用無料】 火曜日・水曜日 金曜日	9:00～ 15:00	オレンジ相談なないろ 神岡町殿789-4 旧工藤医院 (駐車場あり)	オレンジ相談なないろ ☎080-7095-6575(月～金) ※詳細日時はお問い合わせください	
カフェ ・認知症カフェ、脳トレカフェなど					
認知症サポーター養成講座					
こころの相談室【要予約】 (精神保健福祉士によるこころの相談)	3/5(木)	13:30～ 15:30	ハートピア古川	保健センター ☎0577-73-2948	
若者就労相談【要予約】 (若者を対象とした就労相談)	3/4(水)、11(水) 18(水)、25(水)	13:00～ 16:00	古川町コミュニティセンター	岐阜県若者サポートステーション ☎0577-35-4772	
ビジネスサポート相談【要予約】 (売上拡大、経営改善など経営上の相談)	3/3(火)、4(水) 16(月)、17(火)	10:00～ 17:00	古川町商工会	古川町商工会 ☎0577-73-2624	
	3/19(木)	13:00～ 17:00	神岡商工会議所	商工課 ☎0577-62-8901	
ハローワーク出張相談【予約不要】 (職業相談、シルバー人材入会説明)	3/24(火)	11:00～ 15:00	古川町コミュニティセンター	ハローワーク高山 ☎0577-32-1144	
	3/9(月)	13:00～ 15:00	神岡商工会議所	ハローワーク高山 ☎0577-32-1144	
消費生活相談員による無料相談 (専門の消費生活相談員による消費生活相談)	3/4(水)	10:00～ 15:00	飛騨市役所	総務課 ☎0577-73-7461	



こころといのちの
相談窓口

相談窓口情報を悩み別に検索できるサイトです。
電話でのご相談も受け付けています。

こころの健康相談統一ダイヤル ☎0570-064-556



市営住宅入居者の募集

公営住宅	新栄町団地	諏訪田団地A棟	諏訪田団地A棟	サンアルプ旭A棟	サンアルプ旭B棟	山之村団地	森茂住宅	嶋団地C棟	宮川団地	西忍団地
種類	特公賃	特公賃	特公賃	特公賃	公営	公営	特定	特公賃	特公賃	公営
募集戸数	(世帯用) 1戸	(単身用) 1戸	(世帯用) 1戸	(世帯用) 2戸	(世帯用) 1戸	(世帯用) 1戸	(単身用) 3戸	(世帯用) 1戸	(世帯用) 1戸	(世帯用) 1戸
所在地	古川町新栄町	古川町杉崎	古川町杉崎	神岡町殿	神岡町殿	神岡町森茂	神岡町森茂	河合町角川	宮川町林	宮川町西忍
構造・規模	S造3階建	RC造5階建	RC造5階建	RC造6階建	RC造6階建	木造2階建	木造2階建	木造2階建	木造2階建	木造2階建
間取り	3DK	1DK	3LDK	3LDK	3DK	2LDK	1K	3LDK	2LDK	3LDK
家賃	入居者の所得に応じて決定									
	駐車場使用料、共益費別途	駐車場使用料、共益費別途	駐車場使用料、共益費別途	駐車場使用料、共益費別途	駐車場使用料、共益費別途	共益費別途	共益費別途	共益費別途	共益費別途	共益費別途

■敷金 家賃の3カ月分 ■申込期間 2月19日(木)～2月27日(金) ■入居予定日 4月1日(水)

※RC造…鉄筋コンクリート造 S造…鉄骨造

- ・入居資格について、所得等の条件がありますので、詳しくはお問い合わせください
- ・申込書は、本人または同居予定者の方が建築住宅課または各振興事務所まで直接ご提出ください

問 建築住宅課 ☎0577-73-0153 (古川・河合・宮川) 神岡振興事務所 建設農林課 基盤係 ☎0578-82-2254 (神岡)

市政世論調査のご意見に回答します

7月に実施した市政世論調査では市内2,000世帯の皆さんにご協力いただきました。
設問の「飛騨市政に対するご意見・ご要望」の項目に寄せられた皆さんのご意見を抜粋し、市の対応状況と合わせてお知らせします。

No	質問や意見	市の回答	担当課・連絡先
1	合併前に建設された温浴施設等が、約30年経過して修繕等必要な時期になっている。行政は統廃合の検討を最早く結論を出すべきではないかと思う。	ご指摘のとおり合併前に建設された温浴施設等は老朽化が進んでおり、今後の在り方について早急な判断が必要な時期を迎えています。市では、第2期総合政策指針の公共施設管理運営の基本方針に基づき、4種類(宿泊、温浴、スキー場、人工芝)計20施設について、今後の方向性を検討するため、令和8年度より検討委員会を設置する予定です。 この委員会では、市民の代表10名程度を委員として、各施設の現地確認なども行いながら、統廃合を含めた今後の方向性について、丁寧に検討を進めます。	建築住宅課 0577-73-0153
2	部活動域移行当初は、行政からも活動費の補助してもらえるとありがたい。	部活動の地域移行にあたり、市では手厚い支援を行っています。具体的には、団体への補助金(飛騨市スポーツ文化活動充実交付金)、指導者謝金の補助、大会参加時の交通費補助(飛騨市部活動等充実支援補助金)、神岡-古川間の交通費補助(バス定期券の配布)、公共施設使用料の減免など、多岐にわたる支援を実施しています。 これらの支援は、令和8年度も継続していく予定です。 詳しくは、市ホームページ掲載の「部活動地域移行だより11月号」をご確認ください。 https://www.city.hida.gifu.jp/uploaded/attachment/32062.pdf	学校教育課 0577-73-7494 
3	異常気象で災害が多いこともありハザードマップで確認することがあります。古いデータの見直し作業等はどうのようにされているのかと思う時があります。	岐阜県による土砂災害ハザードマップの見直しを受けて、市では令和4年度に変更があった地区ごとのハザードマップを作成し、該当する行政区・世帯へ全戸配布しています。また、市ホームページでも最新版を公開していますので、ご確認ください。 ハザードマップの基礎となる土砂災害警戒区域等の指定は岐阜県が実施しており、市は県の指定に基づいてハザードマップを作成しています。今後も、県による区域の変更が生じた際には、速やかに最新のハザードマップを作成・配布するよう努めます。	危機管理課 0577-62-8902
4	有機栽培や新規農家だけに力をいれるのではなく、温暖化で病害虫や災害が増える中、慣行の農家が安心して農業を継続できるようにしていただけると幸いです。	市では、有機栽培や新規就農者への支援だけでなく、慣行農業を営む農家の皆様が安心して農業を継続できる環境づくりにも力を入れています。具体的には、JAや県などの関係機関と連携し、温暖化対策として暑さ対策の栽培方法の周知や暑さに強い品種の研究を進めています。また、水稻栽培では人工衛星を活用して生育状況の把握やカメムシ防除に最適な日程が分かるシステム(アグリルック)を、スマートフォンで誰でも利用できるようにしています。 市では営農技術指導員を配置しており、温暖化による病害虫や災害への対応など、営農に関するご相談に対応しています。お気軽に市までお問い合わせください。	農業振興課 0577-73-7466

飛騨市学園構想 SUPER COMMUNITY SCHOOL



58

みんなが育て みんなが育つ 魅力あるまち

12月6日、古川町コミュニティセンターで、「第3回飛騨市探究フェス」を開催しました。今年度のテーマは、「見て、聞いて、感じて、みんなの「夢中」があふれる1日」。市内の子どもから大人までが、日頃取り組んでいる学びやチャレンジを持ち寄る学びの祭典として、当日は幅広い世代の方にご参加いただき、会場全体がワクワクとした



探究の成果を堂々と発表する子どもたち

学ぶ楽しさ共有！「飛騨市探究フェス」を開催！

熱気に包まれました。

◆多様な形で探究の成果を披露

会場では、プレゼン発表をはじめ、展示ブース、出店ブース、体験ブースなど、さまざまな形で探究活動の成果が披露されました。メインステージでの探究実践発表には、過去最多となる12チームが参加。市内の小学生・中学生・高校生に加え、地域で活動する大人のチームも登壇し、それぞれの「夢中」が伝わる発表が行われました。

都竹市長による講評では、「探究のレベルが年々高まっている」「実践を伝えたいという思いが強く感じられ

る素晴らしい発表だった」との言葉が伝えられました。

◆広がる学ぶ楽しさ

今回は「飛騨市民カレッジ」ともコラボし、出張講座を開講。来場者が体験を通して学ぶ楽しさに触れる姿が多く見られました。探究に取り組む人の輪が着実に広がるとともに、飛騨市で育つ子どもたちにつけたい力が、確かに育っていることを実感しました。

今後も「探究フェス」が、夢中になれる学びを地域で共有し、学ぶ楽しさがさらに広がっていくきっかけとなることを願っています。



大人気の「探Qラーメン」を笑顔で味わう来場者

情報発信

ホームページ

Facebook



問 学校教育課 ☎ 0577-73-7494



エコドライブで 人にも地球にもやさしく



私たちが日常生活で手軽に取り組める温暖化対策の一つが「エコドライブ」です。特に車社会の飛騨市においてその効果は小さくありません。まず、発進時には急加速を避け、優しく踏み込む「ふんわりアクセル」を意識しましょう。また、車間距離を十分に取ることでムダな加速・減速を減らし、一定速度での走行を心がけることが大切です。これだけで燃費が改善し、CO₂排出量を大幅に削減できます。

さらに、停車時のアイドリングストップを徹底したり、車から不要な荷物を降ろすことも有効です。一人ひとりが運転を見直すことで燃料の消費が抑えられ、豊かで美しい飛騨の自然を守ることやゼロカーボン社会の実現へと確実につながっていきます。

エコドライブを
実施することで…



0.34 kg-CO₂e/日 を削減

環境省「デコ活データベースv1.1」をもとに作成

毎日の運転をエコにすることで、ゼロカーボンにさらに近づくことができます！

問 環境課 ☎ 0577-73-7482

まめなかな

不妊治療について
理解を深めましょう

日本産科婦人科学会では、生殖年齢の男女が、避妊せず定期的に性生活を送っているにもかかわらず、1年以上妊娠に至らない場合を、「不妊症」としています。

不妊にはさまざまな原因がありますが、加齢もその1つです。近年では晩婚化が進み、男女ともに子どもを望む年齢が高くなっていることもあり、不妊で悩むカップルが増えています。日本では、4.4組に1組が不妊に悩んでいると言われています。実は、不妊はとても身近なことであり、

みんなで理解しておくことが大切です。

妊娠を希望されており心配になった場合には、早めに検査・治療を受けること、そして正しい知識を持ちましょう。

また、不妊治療のハードルを高くする理由のひとつに、仕事との両立の難しさがあります。周囲が理解しサポートすることも必要です。

不妊治療の種類は、「一般不妊治療」と「生殖補助医療(特定不妊治療)」に大きく分けることができます。

「一般不妊治療」とは、タイミング法や人工授精などの治療、「生殖補助医療(特定不妊治療)」は、体外受精・顕微授精の治療を指します。

通常、一般不妊治療を一定期間行い妊娠に至らない場合、カップルの年齢やライフスタイルなどを考慮しながら、生殖補助医療に移っていき

ます。

治療は子どもを望むカップルにとって大切な選択肢となりますが、金銭的な負担や遠方の医療機関への通院など負担も大きくなっています。

2022年4月から、不妊治療は保険適用となりました。また県・市では特定不妊治療費助成(生殖補助医療対象)・不育症治療費助成をおこなっています。市では一般不妊治療費助成、また特定不妊治療・不育症治療で遠方の医療機関に通院が必要となる場合に、通院費の助成も行っています。

これから治療を開始したいという方は、助成についてお話しさせていただきますので、1度保健センターへご相談ください。

問 保健センター

☎0577-73-2948



<その71> はじめませんか？

円満な相続のために

相続に関して、自宅で思い立った時の手軽さで、自筆での遺言書を作っている人も多いのではないのでしょうか。

しかし、手軽であるがゆえに法的に不備であったり、解釈のズレが生まれやすいということもあります。

例えば、よくある自筆での遺言書のミスとして「日付の書き方」です。「令和8年1月吉日」は無効となります。「令和8年1月1日」と正確な年月日を明記します。

また、財産や受取人の特定が曖昧

で、「長男に家を相続させる」といった記述では不明確であり、家の住所や登記情報、長男の氏名などが明記されていることが必要です。

国では、デジタル遺言書の導入を検討していますが、現時点では、自筆での遺言書作成は本人の手書きが原則となり、パソコンなどでつくられたものは無効です。

「財産が少ないから大丈夫」「何となく伝えているから安心」と思い込んでいた家庭ほど小さな誤解や不満が大きな対立に発展することもあり

ます。

「兄は大学への費用を出してもらった」「弟は家を買う時に援助してもらった」「私は両親の介護を一人で行ってきた」など、家族であってもそれぞれの思いが行き違ったままでは、不信感への火種となってしまうものです。

相続は、思っている以上に「感情」が関わるもの。だからこそ少しでも早い段階で情報を整理し、家族みんなで話し合っておくことが大切です。



終活セミナー

そろそろ終活しませんか

■ 2月27日(金) 13:30 ~ 15:00

■ 神岡町コミュニティセンター

お申し込みは下記まで

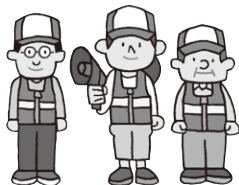
問 飛騨市終活支援センター

(飛騨市社会福祉協議会内)

☎0577-73-3214

飛驒の防災

おまかせさん



昨年10月26日、地域支援部と研修企画部合同で、防災士のスキルアップ研修を行いました。23名が参加し、過去に災害が起きた市内の現場5箇所を視察。今回は、その研修内容をお伝えします。



危機管理課の職員が講師に

まず、ハートピア古川でマンホールトイレや防災備蓄倉庫についての話を聞きました。その後、過去に起きた災害現場まで車で移動しながら研修をしました。



この日は天気が悪く、雨が強くなったり弱くなったりしていました。宮川の増水した濁流を見ながら、リアルな怖さを感じました。

今回の視察研修を通じて、災害の恐ろしさを改めて実感することができ、こうして学んだことを市民の皆さんに伝える役目があると感じています。

地元に住むからこそ、その土地の特性や過去の災害を理解することは、災害の予測や対策に役立てられます。

飛驒市防災士会として、これからも防災について発信していきます。

防災普及部企画の「防災タウンウォッチング」では、たくさんの子どもたちが参加をしてくれました。

今年度は古川西小学校校区(谷区・袈裟丸区)をまわりました。

それぞれの学校で学んだ防災の知識を堂々と話す子がたくさん！日頃の防災教育の大切さを改めて感じました。



岐阜県広報



岐阜県からのお知らせ

点字版・音声版をご希望の方は、県庁広報課へご連絡ください

音声版には、CD(デジエー編集)での提供と音声用のテキストデータの配信もあります

この情報は令和7年12月26日現在のものです。

この紙面に関するお問い合わせは、県庁広報課まで ☎058(272)1111(代) FAX058(278)2506



情報ボックス



県広報は県公式ウェブサイト、広報紙ポータルサイト「マイ広報紙」・「岐阜イーブックス」、広報紙アプリ「マチイロ」でも公開中！
※掲載している二次元コードは、スマートフォンの機種やアプリなどによって、読み込めない場合があります

アイコン
説明



催し



募集



資格・研修



その他



IAMAS2026修了研究発表会を開催します

3月にIAMASを修了する第24期生が制作した作品の展示・発表を行います。

- とき/2月20日(金)~23日(月・祝)
- 時間/10:00~18:00(20日のみ13:00~)
- ところ/ソフトピアジャパン(大垣市)
- 申込方法/申込不要
- 問/情報科学芸術大学院大学 教務課 ☎0584(75)6641



岐阜県保育士試験対策講座のご案内

保育士を目指す方を対象とする「令和8年前期保育士試験対策講座」の受講者を募集します。

- 視聴期間/2月18日(水)~3月30日(月)
- ところ/オンライン
- 定員・受講料/250人(先着順)・無料
- 申込方法/Webサイトをご確認ください
- 申込期間/2月11日(水)~3月23日(月)
- 申込先・問/株式会社東京リーガルマインド福祉支援本部 ☎03(5913)6225



令和8年度岐阜県学寮入寮者募集面接を開催します

- とき/私立大学専願者:2月21日(土)
国公立大学併願者:3月7日(土)
- 時間/13:30~
- ところ/長良川観光ホテル石金(岐阜市)
- 募集定員/約20人程度
- 申込方法/応募書類一式をメールまたはレターパックライトで郵送
- 申込期限/面接日の7日前までに必着
- 申込先・問/(公財)岐阜県学寮 入寮者募集受付係 ☎03(3947)1958



バレンタインジャンボ宝くじの購入は県内で!

皆さんに県内で購入していただいた宝くじの販売額のうち、約40%が県の収入となり、市町村振興や少子高齢化対策など、身近なところで役立てられています。宝くじはぜひ県内の売り場か宝くじ公式サイトでご購入ください。

- 発売期間/2月3日(火)~3月6日(金)
- 問/県財政課 ☎058(272)1130



「技能作品展2026」の開催

令和7年度に入校した訓練生21名による技能作品展を開催します。習得した技能を生かして自分たちで設計・製作した木工作品を展示・販売します。

- とき/2月28日(土)、3月1日(日)
- ところ/木工芸術スクール(高山市)
- 入場料/無料(事前予約不要)
- 問/木工芸術スクール ☎0577(32)1143



パブリックコメントを実施します

- 案件名/令和8年度岐阜県食品衛生監視指導計画(案)
- 募集期間/1月16日(金)~2月16日(月)
- 閲覧/県ウェブサイト・県庁1階情報公開・行政相談窓口前・県生活衛生課及び県保健所
- 提出先・問/県生活衛生課 ☎058(272)8280/FAX058(278)2627
メール:c11222@pref.gifu.lg.jp

岐阜県食品衛生監視指導計画

検索



2026年 1 月31日現在

ご結婚

倉坪 晋吾 古川町三之町
森下 杏菜 古川町是重

お誕生

【古川町】
市川 恵清 杉崎 琢巳・千恵
中田 萌羽 金森町 飛翼・愛萌
溝際 里椰 上町 宥也・芹香
小林 柊 上町 裕人・由美子

お悔み

【古川町】
奥田 春夫 片原町 (96)
谷口 うた子 上気多 (91)
野村 文子 増島町 (88)
磐佐 政幸 壱之町 (78)
堂野 正行 杉崎 (75)
前田 昌子 黒内 (83)
松井 みさ 金森町 (93)
野口 勝宣 上気多 (83)
堤 隆平 下気多 (94)
千原 京子 上野 (63)
蒲 茂太郎 壱之町 (95)
山下 照子 末広町 (84)
野中 和枝 増島町 (83)
井之口 繁久 殿町 (84)
谷口 幸子 壱之町 (89)
藤田 昭弘 幸栄町 (78)
藤井 泰雄 上野 (84)
稻垣 文代 幸栄町 (87)
加藤 武 若宮一丁目 (87)

【河合町】
板屋 英夫 角川 (58)
平井 澄榮 角川 (82)

【神岡町】
森田 佐和子 東雲（西野町2） (64)
大坪 康博 江馬町（江馬3） (87)
和仁 正利 朝浦（藤橋2） (94)
渡邊 幸子 殿 (92)

【神岡町】

鮎川 せつ 船津（西里3） (95)
金坂 一郎 野首 (92)
斉藤 孝一 小萱 (89)
清水 かよ子 船津（朝日1） (96)
高山 永文 船津（大島1） (90)
宇谷 三千代 船津（千歳3） (82)
植木 昭紀 山田（上山田3） (85)
前田 俊道 江馬町（江馬3） (87)
倉 スミエ 江馬町（江馬4） (86)
清水 フミ 東茂住 (98)
山本 義一 船津（新富1） (82)
住 英治 寺林 (65)
森下 良一 山田 (94)

ご寄附

【ウクライナ人道危機救援金】
味処古川協会 様（古川町） 金1万円

【令和6年9月能登半島大雨災害義援金】
味処古川協会 様（古川町） 金1万5千円

【令和7年11月18日大分市佐賀関の大規模火災義援金】
渡辺富士夫長生治療院友の会「利他喜捨」 様（古川町） 金4万5千円

【飛騨市子育て支援事業へ】
ヒミスケ 代表 氷見 大輔 様（古川町） 金5千円

【飛騨市民病院へ】
匿名（神岡町） 金5万円
奥野 拓郎 様（神岡町） 氏名のみ公表

【飛騨市文化振興事業へ】
株式会社飛騨の森でクマは踊る
代表取締役 松本 剛 様（古川町） 金1万5千円

【飛騨市文化交流センター20周年記念事業へ】
株式会社ダイワテクノ 様（岐阜市） 金10万円

【飛騨市がんばれ応援寄附金（ふるさと納税）】
全国の方からたくさんのご寄附をいただきました
2026年1月分 782件 金1,920万円

人口

の動き
（2月1日現在 住民登録人口）

男	女	計	世帯数
10,295	10,940	21,235	8,803
出生 5	転入 29		
死亡 53	転出 39		
高齢化率 40.63%			

町別人口内訳

古川町	13,197
河合町	747
宮川町	515
神岡町	6,776

消防

の状況
（1月31日現在）

本年累計	火災	救急
飛騨市	1	125
その他 （管外出動）	0	0
前月比	+1	+125

交通事故

の状況
（1月31日現在）

	人身交通事故			物損 交通事故
	件数	死者	傷者	
本年累計	1	0	1	61
去年同期	1	0	1	73
増減	0	0	0	-12



1/1

市民らが「元旦マラソン」で健康づくりの一年をスタート

毎年恒例の「第54回飛騨市ふるかわ元旦マラソン」がハートピア古川を発着点に開かれ、市内外から親子連れや友人同士、部活仲間など過去最高となる1,330人が参加しました。



1/15

古川町の森下外紀弘さんに対する高齢者叙勲伝達表彰が行われました

長年にわたり教育業務に従事し、教育振興に多大な貢献をされたとして高齢者叙勲・瑞宝双光章を受章した古川町の森下外紀弘さん(88)に対し、都竹市長から伝達表彰が行われました。



1/15

「飛騨古川三寺まいり」が行われ、大勢の人が3つの寺院を参拝

親鸞聖人のご遺徳を偲んで古川町市街地の3つの寺院を参拝する「飛騨古川三寺まいり」が行われました。各寺院では大ろうそくに灯がともされて読経が行われ、本堂前では老若男女が手を合わせていました。



1/16

増島保育園の年長児が書道を初めて体験しました

文字を書く機会が少ない子どもたちに書道に関心を持ってもらおうと増島保育園で書道体験が行われ、年長児34人が初めて書道を行い、自分の名前から1文字を選んで筆で書きました。



1/20

美味しいお米づくりに尽力した生産者の皆さんを表彰

お米に関する各種コンクールで受賞されたり、質の高いお米づくりに取り組んでみえる市内の皆さんをたたえる「第5回飛騨市うまいお米アワード2025」の授賞式が開かれました。



1/21

新消防車の取扱説明会を神岡消防署で実施しました

緊急消防援助隊設備整備費補助金を活用し、神岡消防署が今年度新たに購入した災害対応特殊消防ポンプ自動車の2月1日からの運用を前に、取扱い説明会が行われました。



1/23 宮川町に伝わる民話「嫁が淵」を
題材に朗読授業が行われました

民話「嫁が淵」が日本財団等のプロジェクトにより次世代に残すべき物語として認定・アニメ化され、宮川小と河合小の児童は、声優から発声方法を学んだり、アフレコ体験を楽しみました。



1/23 神岡中学校で百人一首大会が
開催されました

図書館へ足を運んだり、日本古来の文化を楽しんでもらいたいと、神岡中学校生徒会の広報図書委員会が百人一首大会を開催し、生徒9人と教員1人が参加して熱戦を繰り広げました。



1/23 「スーツ着こなし講座」が
吉城高校で開かれました

進学や就職など進路がすでに決まっている3年生を対象に全5回の実用講座が吉城高校で開かれ、5回目は「ビジネスマナー＆スーツ着こなし講座」が行われました。



1/25 市内などで撮影された映画『僕の中に
咲く花火』の特別上映会を開催

飛騨市内など県内各地を舞台に撮影された映画『僕の中に咲く花火』の特別上映会が開催されました。主演俳優の安部伊織さんと落合賢プロデューサーが来訪し、都竹市長とのトークショーも開かれました。



1/27 「飛騨かわい雪中酒」の
水採り作業が行われました

河合町の特産品である「飛騨かわい雪中酒」の醸造に使用される水を汲み上げる作業を(有)渡辺酒造店の蔵人3人が行いました。この水で酒を醸造し、夏に(株)飛騨ゆいが販売予定です。



1/30 平澤ヒサエさん、100歳万歳！

古川町の平澤ヒサエさん(大正15年1月25日生まれ)が100歳を迎えられ、野村市民福祉部長がお祝いの花束等を手渡しました。ヒサエさんは「胸が飛び出るほど嬉しいです」と笑顔で話していました。

飛騨びと言の葉綴り

HIDA CITY 20TH
ANNIVERSARY



宮川町『農業をデザインする男～長九郎農園 松永宗憲』

「子供の頃は大的野菜嫌い。でも飛騨の婆ちゃんのトマトを食べたら一変!」。宮川町杉原で長九郎農園を営む、松永宗憲さんだ。昭和54年に名古屋市で誕生。飛騨市出身の父は、道路建設の会社に勤務。全国各地へ転勤を繰り返した。小学校入学の年、一家は岐阜県可児市に居を据えた。静岡の大学へと進学。機械工学科でエンジニアを目指した。卒業後は、静岡の輸送機器メーカーに入社。

2007年、高校時代の後輩、さやかさんと結婚。「30歳くらいで進路を変え、違う世界を見たい想いがあったんです。そしたらリーマンショックが!」。よもや人生の分岐点か?

「違う世界って?でも食べてかなきゃ?食に繋がる仕事って?…農業?」。自問自答が続いた。「その時、飛騨の婆ちゃんの、トマトの味を思い出したんです」。

農業の基礎を学ばんと、可児市の農業大学へ。しかも県内で農業を始めれば、サポートも受けられる!またもや婆ちゃんのトマトの味がした。夫婦で飛騨市へ移住。トマト農家で、春から秋まで研修を積んだ。

2011年春、2反の畑を借り、7棟のビニールハウスを設置。6棟に師匠直伝の大玉「桃太郎」、残りの1棟で有機栽培のミニトマトを試験栽培。「2年目は、桃太郎も有機栽培で試みたんです。でも全然ダメ。仲間と情報交換し、肥料の配合や水遣りなどをデータ化。全てを体系立てて肥料の設計に取り組みました。今も試行錯誤ですが、ここ5年位でやっとこれでやれるかなあって」。妻と相談し品種も増やした。「家のミニトマトのファンは、圧倒的に女性。妻も『こんな色合いのものがあったら、お料理やお弁当にも映える』と。女性目線で提案してくれて」。農閑期には、ミニトマトを扱う飲食店へも出向く。オーナーやお客さんの声を直接聞き、愛用者の声をネットでも収集。「お客様の顔が見えると、モチベーションも上がります」。多くの女性ファンの支持で、ミニトマト作りも15年目を迎えた。

「長九郎とは、江戸の後期から受け継がれる我が家の屋号です。名字の無い農民ですから、初代の『長九郎』を苗字代わりに屋号としたんでしょう。農園を始める前、代々受け継がれた『長九郎』と刻まれた印を、爺ちゃんが差し出したんです。この名を消してはならぬ!それで『長九郎』を冠したんです」。先祖累代の農夫の血を纏い、ご先祖たちの加護を乞うかのように。

「毎年土壌調査もやってます。土壌は命ですし、来春生まれるミニトマト達にとって、晴れの舞台ですから」。4月の苗作り。5月末には畑へ定植。脇芽取りと誘引作業。7月中旬に出荷へ。我が子を愛しむ様、一つ一つ手摘みされたミニトマトたちは、御包みに包まれるようにお客様の元へ。「お客様が『ワーっ、美味しい』って笑顔になるのを想像しながら。私たちが本当に美味しいと、太鼓判の押せるトマトを、夫婦で愉しみながら育ててんです」。

「前職は年中、エアコンの効いたデスクワークでした。でも飛騨の大地に立てば、四季折々、大自然の厳しさや大らかさが感じられ、最高に幸せです」。

先祖のDNAに導かれ飛騨へ。機械相手だったエンジニアは、この地で農業をデザインする男になった。



まつなが むねのり
宮川町 松永 宗憲さん



市ホームページでは、フルバージョンやこれまでの連載もご覧いただけます。

文/オカダミノル
(飛騨市観光プロモーション大使)
イラスト/波岡孝治
(のみながらにがえ師)

